KYOCERA

浄化槽ブロワー遠隔監視ソリューション

「スマートブロワー」

浄化槽保守点検の未来を変える、次世代IoTソリューション

スマートブロワーは、浄化槽ブロワーポンプの異常を**『見える化』**します
低コストで利用可能な無線通信規格「Sigfox」を採用し、
インターネット経由でリモート監視を実現します





スマートブロワー本体　／　設置例（屋外コンセント）

たった1回の緊急出動が、
その現場から得られる年間の保守利益を吹き飛ばしてしまうことも…
解決の鍵は**「臭う前に知る」**ことです

【独自技術】なぜ「温度」なのか？

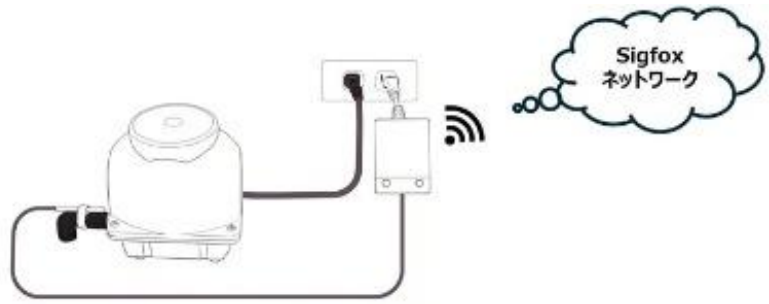
従来の「電流監視」では見抜けない、ダイヤフラム破断による
「空運転」を、吐出空気の温度差から確実に検知します

電流(Amp)監視	熱(Temp)監視　＝　本デバイス
空運転時：正常と誤認しやすい 確実性：△	**空運転時：温度低下により異常と即断** **確実性：◎（独自技術）**

全メーカー対応・簡単な設置作業でIoT監視を実現

京セラ コミュニケーションシステム株式会社

低コストでかんたんに導入できる通信「Sigfox」





設定不要

Wi-Fi設定もSIMカードも不要
コンセントに挿すだけで通信開始

低コスト

低コストな通信費で
運用負担を抑制

長距離伝送

障害物に強く、地中埋設の
浄化槽環境でもつながりやすい

約10分でラクラク設置

既存のブロワーポンプに後付けするだけ！（配管切断工事なし）

① 吐出口（ゴム管）と温度センサーを密着させ、断熱テープを巻く
② ブロワー用の屋外コンセントにスマートブロワーを差し込んで完了
※ 電気工事士資格不要（コンセント接続時）

「ユーザー申告対応」から「提案型メンテナンス」へ

Before：ユーザー申告対応（リアクティブ）

顧客からの緊急連絡を受けて、
予定の点検をキャンセルし緊急出動
悪臭発生後の対応で顧客・作業者ともに
負担が大きい

After：提案型メンテナンス（プロアクティブ）

IoTデバイスが異常を自動検知し、
点検業者へ通知
予定の点検ルートに組み込み、
計画的な交換対応が可能に

仕様

電源	AC100V 50/60Hz（ケース内蔵）
使用周囲温度	-10～+50℃
防水性能	IP54
温度センサー	DS18B20　2本
外形寸法	86×111×35mm（突起物除く）
重量	約210g

KYOCERA
京セラ コミュニケーションシステム株式会社

お問い合わせ窓口
【E-mail】smart-blower@kccs.co.jp

● 記載の製品ならびにサービス名および会社名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。
● 製品の仕様、サービス内容は予告なく変更する場合があります。
● 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。
● KCCS は京セラコミュニケーションシステム株式会社の略称です。

2026年9月現在